

日頃より、NPO 法人 RRP 研究会の活動に御協力をいただきまして、ありがとうございます。
2021 年 8 月 8 日(日曜日)に、当会主催・信田さよ子講演会(オンライン)を開催致します。
皆様の御参加をお待ちしております。

<以下、オンライン講演会の御案内です>

RRP 研究会主催 信田さよ子講演(オンライン)

「日本は、DV 加害者と向き合えるのか～暴力の責任を引き受けることとは？」

Q&A：妹尾栄一(茨城県立こころの医療センター、RRP 研究会 DV 加害者教育プログラムファシリテーター)

DV 被害母子が、加害者による暴力から逃れることは容易ではありません。また、加害者自身が自らの行為を暴力と認め、それを変化させることはもっと困難だといえます。被害者と子ども達が安全な生活を取り戻すためには、加害者自身が、暴力をやめるための相談ができ、暴力でない行動を学ぶ機会を得られることが重要です。そのためには、国として、DV を認めない姿勢を堅持し、加害者に暴力を使わないことを求め、暴力でない行動を選ぶためのさまざまな政策が必要となります。残念ながら日本はその点でまだ不十分だと言わざるを得ません。公的支援とは別の立場から、長年 DV 加害者に対する働きかけに取り組んできた公認心理師・臨床心理士である信田さよ子が、DV 加害者対応の現状と将来の展望について講演します。

注意：このシンポジウムは「生配信のみ」でオンラインにより開催します。録画視聴はありませんのでご注意ください。

Peatix によるお申込完了の後、8 月 7 日までに参加用の ZoomURL を Peatix 経由のメールで御案内しますので、@peatix.com のメールが届くよう、設定をお願いします。

★日時：

2021 年 8 月 8 日(日) 13:30-15:15

※本イベントにお申込いただいた場合は、2020 年 11 月に PREP-Japan (DV 加害者更生プログラム全国ネットワーク) と RRP 研究会が共催した、オンラインシンポジウム『『最大の DV 被害者支援』といえる DV 加害者プログラムをめざして～加害者が暴力をやめるための機会を日本全国に』の動画を期間限定で視聴いただけます。本動画は、動画配信用を目的とした録画をしておりませんが、イベント終了後に視聴ご希望のお声を多数頂きましたため、公開させていただくものです。画面に、発言者以外の登壇者やスタッフの Zoom 画面が映っておりますことを御了承下さい。

★対象：

DV 加害者対応、DV 加害者教育プログラムに関心のある方

★主催：

特定非営利活動法人 RRP 研究会

★オンライン講演会内容

13:30 開会挨拶・御視聴にあたっての事務連絡

13:35-14:35 講演（信田さよ子）

14:35-14:55 Q&A1（信田&妹尾）

14:55-15:10 全体 Q&A（視聴者の皆様より）

15:10-15:15 閉会挨拶

15:15 終了

★視聴方法：

Zoom によるビデオライブ配信です。PC での視聴をお勧めします。

★御参加にあたってのご注意：

資料の配布はありません。

「Q&A」の御入力による御質問をお受けしますが、時間の都合上、全ての御質問にお答えすることができませんので御了承下さい。

★参加費：

① 3,000 円（8月8日(日)オンライン講演 ※2020年11月のシンポジウム動画配信付き）

② 1,000 円（2020年11月のシンポジウム動画配信のみをご希望の方）

以下のサイトより、Peatix 経由でお申し込みいただけます。

<https://peatix.com/event/1986212/view>

★申込み締切：

2021年8月6日（金）正午 12:00 まで。

キャンセルは、2021年8月4日（水）正午 12:00 までに Peatix 内のメールにて御連絡をお願いいたします。

キャンセルにつきましては、下記の場合はご返金の手数料（Peatix 規定料金）がかかります。

(1) クレジットカード払いにて支払日から 50 日以上経過している場合

(2) コンビニ・ATM 払いでチケットを購入した場合

8月4日（水）正午 12:00 を過ぎたキャンセルはお受けできません